

9 月度個人 山 行 報 告 書			報告者	中山正夫	参 加 メンバ-	CL:中山正夫
			報告日	10 / 12**		
山 域	奥三河	山行日	05 年 9 月 24 日 (土)			
山 名	尾呂岩山					

山行目的	単独バイク登山	コースタイム (天候: 天気図記号)
配布先	ルート図 (地図を見て正確に)	9/24 くもりのち雨
集会:12		5:00 自宅発
山行: 1		7:30 尾呂
リ-ダ-		7:40 尾呂発
原紙: 集 会担当者		680m 偽ビ-ク 8:20-30 頂上 8:40-9:00 尾呂 9:30 自宅 12:00 着

<p>山行報告 幸田の自宅を5時に出発し7時には東栄町月小学校に着いた。 天気は曇り後雨の感じ、地図にある尾呂への山道をさがすがない。 しかたがないので、バイクで戻って、柿野川沿いの道を尾呂に向う、ジグザグの道を登りきって、尾呂の生活センター (公民館) に駐車する。登山口は民家を3軒戻った所に板に手書きのカンバンがあった。注意書きに山ヒルに用心、スキングードが有効と書いてある。ちょっといやな予感がしたが、登り始める。杉林の中を共同テレビアンテナの線に導かれながら登る。20分で稜線に出たら、そこが尾呂部落のアンテナ設置場所だった。5分で広い稜線の分岐にでたので、右折し地図で3つ続くピークの最も高いピークを尾呂岩山だと思いこみ登る。ピーク着8:20。たしかに一番高く見晴らしのよい岩山だが、標識もなにもない。10分やすんで、引き返すと、さっきの分岐に尾呂岩山左折とのテープを見つける。8:40 本当の頂上着。雨も降り出したので、下山、9:30 駐車場着。かっぱを着ようとして足を見たら、一箇所やっぱりやられてた。今日はやっぱり、ついてなかった。また天気の良い日に明神山までいくぞと、誓った。</p>	
<p>なにかと、計画道理にいかずちょっと物足りない山行だったが、尾呂の部落から見返した尾呂岩山の岸壁が、またこいよと言っているようだった。。</p>	<p>フリースペース 山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に</p>
<p>確認 (リ-ダ-)</p> <p>中 05/9/25 山</p>	<p>リ-ダ-所見 インターネットで見ると奥三河の山を見ていたら、珍しい名前だったので、バイクで行ってみることにした。 またいつか、明神山まで行こうと思う。</p>
<p>作成 (報告者)</p> <p>中 05/9/25 山</p>	